



白バラだより 18歳・19歳の投票参加について

参議院選挙から

第24回参議院選挙の投開票が7月10日に行われました。今回は、18歳、19歳のおよそ240万人が新たに有権者となりました。投票率は、18歳で51.17%、19歳で39.66%、両者の平均は45.45%でした。全体の投票率54.70%に比べると少し低めですが、前回の参議院選挙での20代の投票率33.37%に比べ、高い投票率となっています。

芦屋市の18歳、19歳の有権者数は1,704人で、投票率は、18歳では59.47%、19歳では48.75%と全国平均に比べ高い投票率となっており、意識の高さがうかがえます。

初めて投票権を得たときに投票すると、以後も投票行動に積極的になると言われます。

当日は、家族で「投票に行こう」と声をかけて一緒に行ったというかたも多かったようです。大人が選挙について前向きな姿勢を示し、親子で考える機会を持ち、先を見据えた主権者教育を積極的に取り入れていくべきではないでしょうか。

芦屋市明るい選挙推進協議会

問い合わせ 選挙管理委員会 ☎38-2100